

東伊豆

台湾と交流促進

町議11人 友好親善へ連盟発足

東伊豆町議11人が台湾との交流促進と、相互理解、友好親善を深める狙いで「東伊豆町議会日台友好親善議員連盟」を立ち上げた。台湾関係者の来訪に合わせてこのほど、町内で発足のセレモニーを開いて、交流活動の第一歩とした。

賀茂郡町長会の視察研修などで台湾訪問を重ね、交流とトップセールスを進める岩井茂樹町長の取り組みに呼応した。張淑玲・台北駐日経済文化代表処横浜分処長らが熱川温泉の「石曳(び)き道灌(どうかん)まつり」に合わせて来訪した機会を捉えて、セレモニーを企画した。

同連盟会長の笠井政

明議長は「観光立町としての名に恥じぬよう、台湾の皆さんとの交流を深め、友好親善関係深化の一助を担えるように町長や関係団体、住民の力も借り、オール東伊豆で取り組ん

でいきたい」と語った。副会長の栗原京子副議長が決議文を読み上げ、岩井町長、張・横浜分処長、県日台友好議員連盟顧問の森竹治郎前県議、加畑毅県議が祝辞や期待の言葉を



東伊豆町議会日台友好親善議員連盟発足のセレモニーであいさつをする笠井議長＝東伊豆町内

寄せた。

張・横浜分処長らは同まつりの「御石曳」にも参加して、町関係者と交流した。